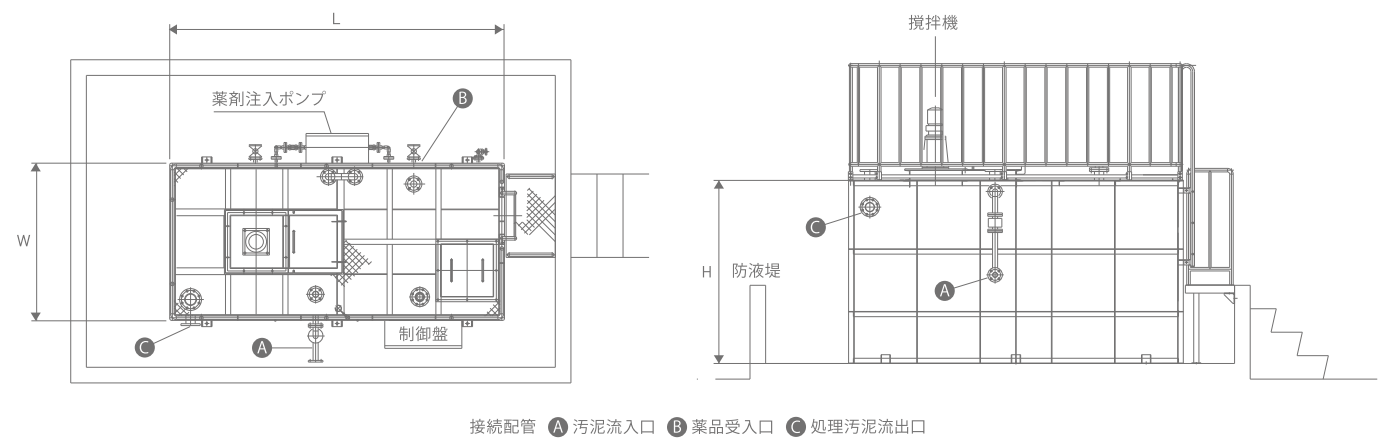




基本仕様

OD 法もしくは長時間エアレーション法、JARUS の浮遊生物法									
流入汚水量 (m³/日)		500	1,000	1,500	2,000	2,500	3,000	4,000	5,000
型式		SBD-50	SBD-100	SBD-150	SBD-200	SBD-250	SBD-300	SBD-400	SBD-500
外形寸法 (mm)	L	2,600	3,200	3,500	4,300	4,500	5,200	6,500	6,600
	W	1,200	1,600	1,800	1,800	1,900	2,000	2,000	2,100
	H	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,100	2,100
薬剤貯留容量 (m³)		3.0	4.0	4.0	6.0	6.0	7.0	8.0	8.0
本体重量 (t)		2.5	3.6	3.9	4.2	4.8	5.6	7.8	9.4
運転重量 (t)		7.7	12	15	18	20	24	32	33

※500m³/日単位でラインアップしています。※5,000m³/日以上も対応可能です。

標準活性汚泥法向け							
流入汚水量 (m ³ /日)		5,000	10,000	20,000	30,000	40,000	50,000
型式		BD-5	BD-10	BD-20	BD-30	BD-40	BD-50
外形寸法 (mm)	L	5,800	6,600	7,200	9,400	11,200	12,300
	W	1,600	2,000	2,500	2,500	2,800	2,800
	H	2,000	2,000	2,300	2,300	2,300	2,500
薬剤貯留容量 (m ³)		8.0	8.0	10	12	15	16
本体重量 (t)		4.9	7.5	11	12	16	17
運転重量 (t)		26	35	55	72	92	110

※500m³/日単位でラインアップしています。※5,000m³/日以上も対応可能です。

※流入汚水量に合わせた設計も可能です。

バイオダイエット[®]

汚泥減量装置

- 汚泥減量化で処分費を大幅に削減
- 設備費が低廉

[特許:第3223145号]
[日本下水道新技術機構 新技術研究成果証明 第20011号・第25001号]
[地域環境資源センター(JARUS) 汚泥量調整機構適合(酸化剤方式)]



水をつくる、いかす、考える。

FUSO

バイオダイエット®の特長

- 汚泥処分費を大幅に削減

高い汚泥減量率と低いランニングコストで、汚泥処分費の大幅な削減が可能です。オキシデーションディッチ法(OD法)もしくは長時間エアレーション法、JARUSの浮遊生物法で約60%の汚泥減量率を実現します。標準活性汚泥法で、余剰汚泥が約40%、総量として約15%の汚泥減量率を実現します。
- 汚泥処理機械の運転時間を大幅に短縮

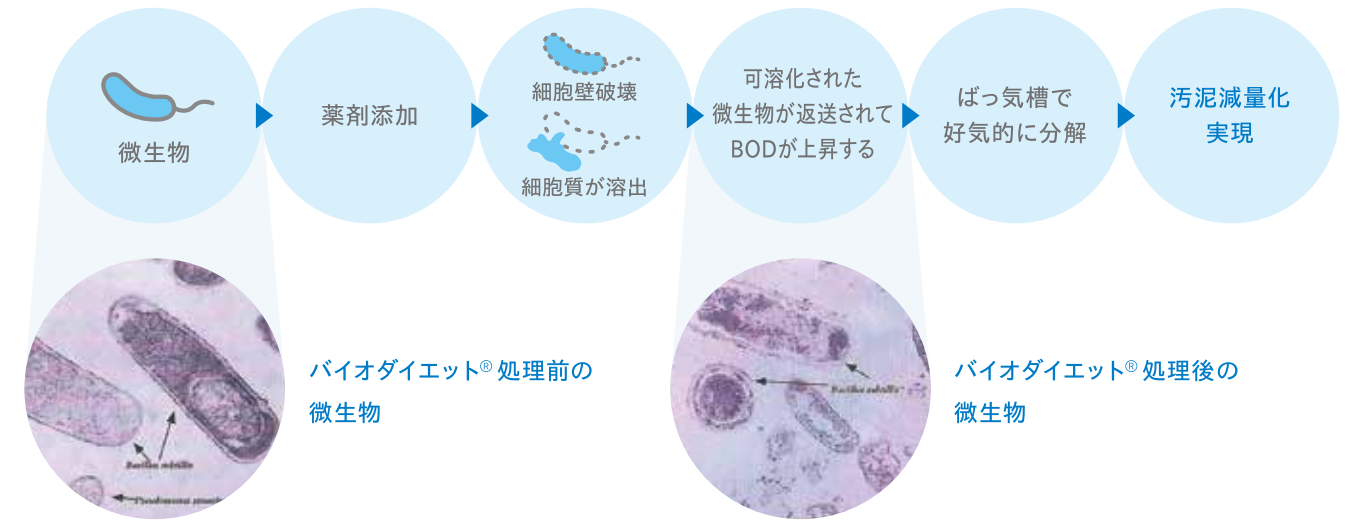
OD法もしくは長時間エアレーション法、JARUSの浮遊生物法では汚泥減量に伴って、また標準活性汚泥法では余剰汚泥の減量により、機械濃縮機の運転時間・凝集剤使用量がともに約60%削減、脱水機のろ過速度が約15%向上するなど、濃縮・脱水機運転時間を大幅に短縮できます。
- 設備費が低廉

汚泥ポンプ、攪拌機、薬注ポンプなど汎用品の採用により設備費が低廉です。そのため、初期投資を短期間で回収できます。
- 維持・運転管理が容易

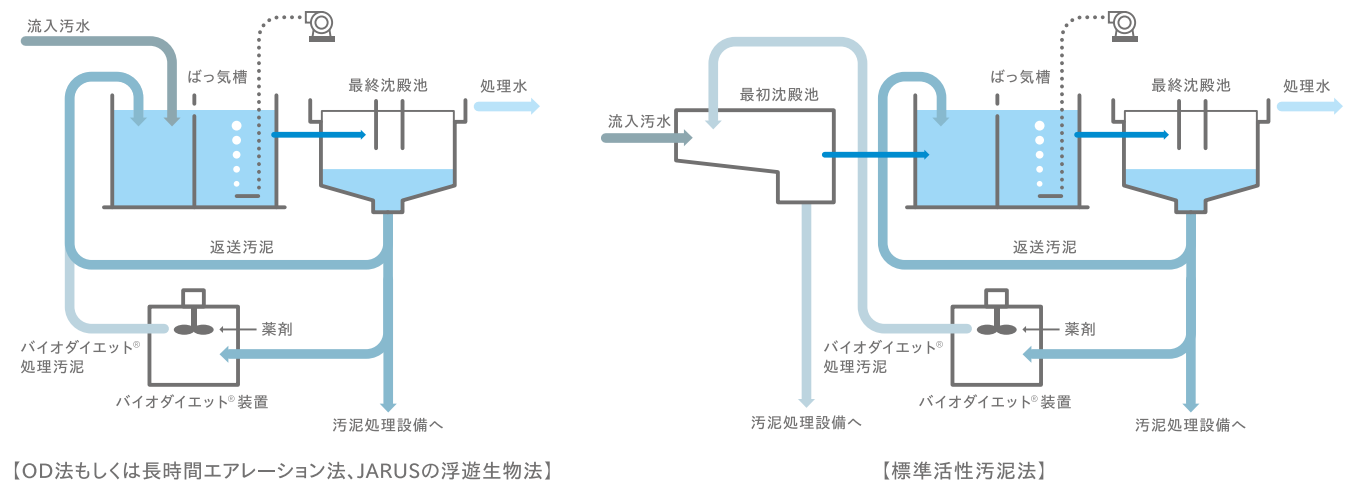
シンプルな機械構成で、内部での閉塞・摩耗が発生しにくく故障がほとんどありません。また自動制御による運転が可能なため、運転管理が容易です。

汚泥減量メカニズム

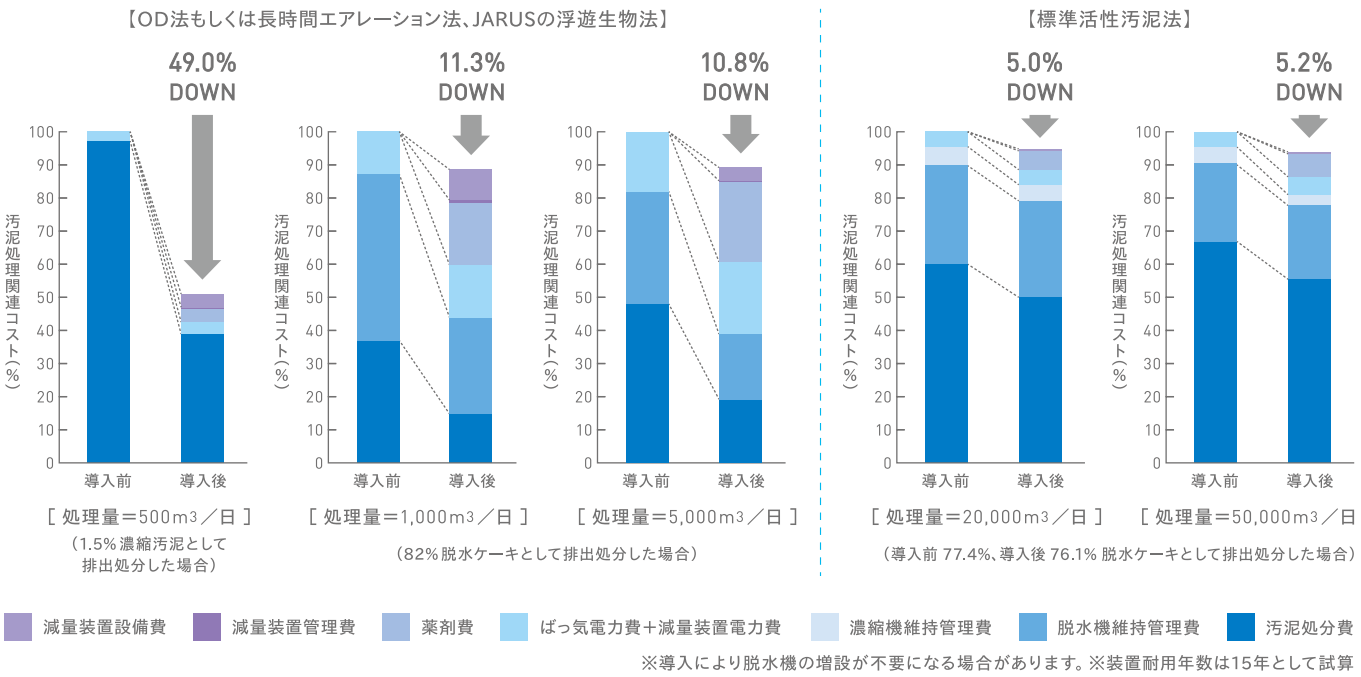
薬剤を用いて余剰汚泥中の微生物の細胞壁を破壊し、可溶化を行います。可溶化した汚泥は、最初沈殿池・ばっ気槽に返送され好気性処理されます。



システムフロー



費用試算比較



適用排水種

- 無機成分含有率の少ない 各種活性汚泥装置の 余剰汚泥減量化に最適です。
- 下水道、集落排水等の汚水系排水
適用：OD法もしくは長時間エアレーション法、JARUSの浮遊生物法、標準活性汚泥法
- 食品加工排水 ●飲料製造排水 ●発酵・醸造排水 ●製薬工業排水
- 化学工業排水 ●繊維工業排水 ●精練・染色排水 ●油脂工業排水 ●その他